



ワシントン日本語学校事務局

HOT LINE (301)962-7415

Phone (301)962-7410

FAX (301)962-7411



はなみずき

mail:wjls@wjls.org http://www.wjls.org/

入学式を挙行いたしました 令和7年度 WJLS がスタート

校長 東間 義孝

4月12日(土)、体育館において、令和7年度入学式を挙行いたしました。

心配されていた天気でしたが、朝には雨が上がり、空も新入生を応援してくれているようでした。幼稚部17名、小学部49名の子どもたちは、希望に胸を膨らませ、本校の仲間入りを果たしました。

たくさんのご来賓のご臨席をいただき、式が始まりました。温かい拍手に包まれ、新入生が、目を輝かせながら式場に入場して来ました。校長からの式辞をはじめ、栗原管理運営委員長からのお話、在アメリカ合衆国日本国大使館 公使佐藤 勝様からもお祝いの言葉をいただきました。新入生のしっかりとお話を聞く姿が、とても立派で印象的でした。



また、小学部4年の代表児童からユーモアを交えた温かい歓迎メッセージや、4年生全員による「校歌紹介」や「ふじさん」の歌の

プレゼントがありました。新入生はみんな、目を輝かせながら聞き入り、会場のご来賓や保護者の皆さんも、素晴らしい歌声に感動されていました。ワシントン日本語学校を誇らしく思える式でした。これから始まる新しい学級に親しみ、自分らしさを発揮して、先生やお友達と楽しく学校生活を送ってほしいと願っています。

さあ、幼稚部、小学部、
中学部、高等部、全校517名
の子どもたちで令和7年度の
WJLS がスタートしました。



聖心SR校に咲いているチューリップたちも登校する子どもたちを温かく迎え、校舎には子どもたちの笑顔と活気にあふれた、新たな息吹が満ちています。

今年度の重点スローガンとして、「良さを見つけて褒めて伸ばそう!」～『共育』で、「わかった」「できた」のあふれる笑顔～を掲げました。保護者の皆様、関係機関の皆様には、本年度も引き続き、本校の教育や子どもの安全・安心について、温かいご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



=対象年齢=
12~18歳

ジャパニーズ カルチャー & ボランティア サマーキャンプ

富士山麓 2025

開催日
7/6~19

☆このキャンプの魅力☆

※掲載している写真は各活動のイメージです。

1 学べる



富士山エリアの資源や文化



地元の人々や高校生と

2 交流



本格的なe-sportsトーナメント！

3 e-sports

4 証明書



ボランティア証明書を取得可能



英語と日本語が話せるスタッフが同行

5 安心



和室のお宿に滞在

6 日本式の生活

- ・ 出発日：2025年7月6日(日) (旅行期間13泊14日)
- ・ ツアー代金：おひとり 670,000 円 (12 歳 ~ 18 歳)
- ・ 富士急行河口湖駅前集合/解散
- ・ 現地スタッフ同行 (添乗員：なし)
- ・ 最小催行人員 5名
- ・ 利用予定宿泊先 西湖湖畔の宿 漁民荘
お部屋タイプ：相部屋(男女別)
(1名1室利用はおひとり ¥30,000円増しにて承ります/先着6室)
- ・ 旅行日程：①富士急行線河口湖駅前=[タクシーまたは路線バス]=西湖(泊)
②~③ 終日「カルチャー & ボランティアプログラム」参加/西湖(泊)
④西湖=[タクシーまたは路線バス]=富士急行線河口湖駅前
- ・ 食事：朝食13回・昼食11回・夕食13回
※詳しい行程と食事回数は以下のQRコードよりご確認ください。

三軒茶屋インターナショナルスクールからの
ご案内ページはこちら▶



旅行企画・実施：(株)フォネット 富士山県ツアーズ
イベント企画：三軒茶屋インターナショナルスクール
カルチャー & ボランティア富士山麓2025のコンテンツは
三軒茶屋インターナショナルスクールが提供いたします。

全員お揃いのオリジナルTシャツ付き!!



活動中に着用できる
オリジナルTシャツをプレゼント。

※こちらはイメージです。

▼お問合せはコチラ▼

▼ツアーの詳細・お申し込みはコチラ▼

株式会社フォネット 富士山県ツアーズ 山梨県知事登録旅行業
第2-332号
401-0301 山梨県南都留郡富士河口湖町船津3631-2 丸文ビルディング2F
☎ 0555-28-5191 ✉ info@fujisan-pref.jp
営業時間 平日9:00~17:00



富士山県
FUJISAN PREFECTURE

とレジャー
FUKUSATO TREASURE

<https://fujisan-pref.jp/tour/treasure/> ▶▶

●当広告からのお申し込みは受け付けておりません。富士山県ホームページよりお申し込みいただけます●



～エピペン講習会～



4月12日（土）、本校保健顧問である大石健一氏を講師に迎え、エピペン講習会を行いました。子どもたちの命を守るためには、

「万が一の際は躊躇なく注射を打つべき」とのご指導の下、教職員はデモ機を使って真剣な表情で研修に臨みました。緊急時における適切な対応能力を向上させ、学校全体の安全体制を強化する大切な取り組みの一つです。

お手伝いありがとうございます！



本日配付された授業等で使用する副教材。日本から届いた4月17日（木）夕方から、仕分け作業を事務局で行いました。お手伝いいただいた子どもたち、卒業生、保護者の9名の皆様、本当にありがとうございました。また、教材運搬等でご協力くださる方々もいます。正に「共育」の一コマです。大切に扱い、有効に活用してほしいと思います。

日本の教育は今 Vol.1

QRコード(二次元コード)

お子さんが手にした新しい日本の教科書。昨年は小学校の教科書が改訂され、今年は中学校が改訂されました。ぱらぱらとめくっていただくと、保護者の皆さんが学んでいた頃とはかなり内容や趣が異なっているのではないのでしょうか。お子さんが何を学ぶのかという学習内容を把握、確認する意味でも、ぜひ目を通していただきたいと思います。

また、よく見てみるとどの学年にも、どの教科にも、多くの単元や題材で『QRコード』が目につきます。特徴としては、

- ・紙とデジタルをつなぐ橋渡し役として、教科書の内容に関連したコンテンツの提供
- ・文字や静止画だけでは伝わりにくい内容を、動画や音声での理解の助け
- ・授業や家庭学習で活用できるコンテンツの提供

などが挙げられ、これらを活用することで

- 1 子どもたちの「わかった！」が増える視覚的な学び
- 2 「学びたい！」という意欲を引き出す自主学習の助け
- 3 家庭と学校をつなぐ「見えない架け橋」といった効果も期待されています。

教科書のQRコードは、単なるデジタル技術の導入ではなく、子どもたちの学びを多角的に支援するための工夫の一つです。視覚的な理解を助ける、自主的な学びを促す、家庭と学校をつなぐという三つの価値は、これからの時代に必要な『自ら学ぶ力』を育むことにつながる可能性を有しています。

これまでの紙ベースの学びとデジタルを活用した学びを、バランスよく身に付けて行きたいものです。

